

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	40	利用者へ口頭で伝えている。 嗜好を取り入れているので、メニューの掲示でもっと食事を楽しめるようにする。	食事を楽しむ事で、栄養管理に努める。	利用者や家族が見やすい場所にメニューを掲示する。	1か月
2	52	建物はスーパーシェル工法で、冬は暖かく、夏は涼しい構造になっているが、猛暑が続いたり、体調不良者が出た場合の対応が出来る環境が必要だと思う。	温度調整する事で、快適な空間作り。	冷房設備の検討。	6か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。